

教科・種目名 社会（地図）

項目		発行者名 2 東書
使用上の留意点	別表1	<p>発達の目安に照らして〔C〕〔D〕段階では、部分的に使用が可能である。</p> <p>巻頭の折り込み資料「この地図の活用方法」で、読図の方法を説明している。</p>
	別表2	<p>「ジャンプ」コーナーでは、関連する資料を提示している。</p> <p>「一般図」ページに「注目したい記号」を取り上げて掲載している。</p> <p>巻末資料に都道府県の産品、名所、お国自慢、食文化などをまとめて掲載している。</p> <p>日本各地の文化財や著名な祭りなどを掲載している。</p> <p>生徒4人と先生2人のキャラクターが登場し、資料の課題を提示している。</p>
	別表3・4	<p>世界地図には地球儀、日本地図には日本全土を象った位置図を掲載している。資料図で構成されたページには、写真やイラストを随所に掲載している。</p> <p>索引「世界の地名」…赤（国・首都）、青（河川・湖等）、緑（平野・山・諸島等）、黒（その他）の4色で掲載している。</p> <p>索引「日本の地名」…赤（都道府県名・県庁所在地）、青（河川・湖等）、緑（平野・山・諸島等）、黒（その他）の4色で掲載し、○市○町○村も表記している。</p> <p>「事項別索引」として、世界の部と日本の部に分けて遺跡や史跡を掲載している。</p> <p>「資料索引」として、関連する資料検索ができるように掲載している。</p> <p>総ページ数184である。</p> <p>折り込みページが3カ所ある。</p> <p>全ての生徒の色覚特性に適應するデザインに配慮しているという記載がある。</p> <p>一般図の拡大図ページに土地利用の区別を色分けで解説している。</p> <p>国名・都道府県名の活字を白色の線で縁取って記載している。市街地を黄色、平野部を緑で区別している。</p> <p>AB判である。</p> <p>再生紙、植物油インキを使用している。</p>
備考		<p>特別支援教育に関する校閲と記載している。</p> <p>色彩デザインに関する編集協力と記載している。</p>

項目		発行者名 46 帝国
使用上の留意点	別表1	<p>発達の目安に照らして〔C〕〔D〕段階では、部分的に使用が可能である。</p> <p>巻頭の折り込み資料で、地図帳の構成と具体的な使い方や学習のポイントを解説している。</p>
	別表2	<p>「やってみよう」コーナーで、地図を利用して課題提示している。</p> <p>「地図を見る目」として地図を見る観点や地図の使い方などを提示している。</p> <p>「資料図」ページで、気候、環境、生活・文化、エネルギー資源、交通・通信などをテーマにして整理している。また、さまざまな郷土料理なども紹介している。</p> <p>東京都心部をビジュアル的に紹介し、世界遺産の富士山も特集している。</p> <p>巻頭折り込みの「地図の使い方」で、地図帳の構成、地図記号や調べ方を例示して記載している。</p> <p>巻頭折り込み「地図の使い方」で、生徒2人のキャラクターが登場し説明している。</p> <p>「色鉛筆」「鷹の目」「双眼鏡」などのマークによって各コーナーを提示している。</p>
	別表3・4	<p>世界地図には地球儀、日本地図には日本全土を象った位置図を掲載している。資料図で構成されたページには、写真やイラストを随所に掲載している。</p> <p>索引「世界の部」…赤（国）、青（首都）、黒（その他）の三色で掲載している。索引の世界の部「世界遺産、名勝、歴史地名・事項、鉱山」には記号を付記して記載している。</p> <p>索引の「日本の部」…赤（都道府県名）、青（県庁所在地）、黒（その他）の三色で掲載している。</p> <p>索引の日本の部「世界文化遺産、世界自然遺産、天然記念物、歴史地名・事項、史跡・名勝、市町村」には記号を付記して記載している。</p> <p>赤字・青字はゴシック体である。</p> <p>総ページ数は176ページである。</p> <p>折り込みページが3カ所ある。</p> <p>カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮していると記載がある。</p> <p>一般図、中心部図等、各ページの土地利用の区別色分け等の解説をしている。</p> <p>鮮やかな緑色と明るい茶色で高さごとに色分けし、国名・都道府県名の活字を黒色の線で縁取って記載している。</p> <p>AB判である。</p> <p>再生紙、植物油インキを使用している。</p>
備考		

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 社会(地図)

別表 1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇地図・写真・挿絵のページを中心に、部分的に使用可能
	D	◇地図・写真・挿絵・図表等の資料ページを中心に、部分的に使用可能
(2) イ		◇巻頭の折り込み資料「この地図の活用方法」で、読図の方法を説明
		◇「ジャンプ」コーナーでは、関連する資料がある場合に提示
その他		

別表 2

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇「一般図」ページに「注目したい記号」を取り上げて掲載 ◇巻末資料に都道府県の産品、名所、お国自慢、食文化などをまとめて掲載 ◇日本各地の文化財や顕著な祭りなどを掲載
	イ	◇巻頭の折り込み資料「この地図の活用方法」で、読図の方法を説明
	ウ	◇生徒4人と先生2人のキャラクターが登場し、資料の課題を提示
その他		

別表 3

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇世界地図には地球儀、日本地図には日本全土を象った位置図を掲載 ◇資料図で構成されたページには、写真やイラストを随所に掲載
	イ	◇索引「世界の地名」…赤(国・首都)、青(河川・湖等)、緑(平野・山・諸島等)、黒(その他)の4色で掲載 ◇索引「日本の地名」…赤(都道府県名・県庁所在地)、青(河川・湖等)、緑(平野・山・諸島等)、黒(その他)の4色で掲載し、○市○町○村も表記 ◇「事項別索引」として、世界の部と日本の部に分けて遺跡や史跡を掲載 ◇「資料索引」として、関連する資料検索ができるように掲載
	ウ	◇総ページ数 184 ページ、折り込みページ 3 カ所

別表 4

項目		2 東書
(1) (2) (3)	ア	◇全ての生徒の色覚特性に適合するデザインに配慮
	イ	◇一般図の拡大図ページに土地利用の区別を色分けで解説 ◇国名・都道府県名の活字を白色の線で縁取って記載 ◇市街地を黄色、平野部を緑で区別
	ウ	◇一般図の都道府県名は 20 ポイント、ゴシック体
	エ	◇AB 判、再生紙、植物油インキを使用、色彩デザインに関する編集協力と記載

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 社会(地図)

別表 1

項目		46 帝国
(1) ア	A	
	B	
	C	◇地図・写真・挿絵のページを中心に、部分的に使用可能
	D	◇地図・写真・挿絵・図表等の資料ページを中心に、部分的に使用可能
(2) イ		◇巻頭の折り込み資料で、地図帳の構成と具体的な使い方や学習のポイントを解説
		◇「やってみよう」コーナーで、地図を利用した課題提示
		◇「地図を見る目」として地図を見る観点や地図の使い方など提示
その他		

別表 2

項目		46 帝国
(1) (2)	ア	◇「資料図」ページで、気候、環境、生活・文化、エネルギー資源、交通・通信などをテーマにして整理 ◇「資料図」ページで、さまざまな郷土料理なども紹介 ◇東京都心部をビジュアル的に紹介し、世界遺産の富士山も特集
	イ	◇巻頭折り込みの「地図の使い方」で、地図帳の構成、地図記号や調べ方を例示
	ウ	◇巻頭折り込み「地図の使い方」で、生徒2人のキャラクターが登場し説明 ◇「色鉛筆」「鷹の目」「双眼鏡」などのマークによって各コーナーを提示
その他		

別表 3

項目		46 帝国
(1) (2)	ア	◇世界地図には地球儀、日本地図には日本全土を象った位置図を掲載 ◇資料図で構成されたページには、写真やイラストを随所に掲載
	イ	◇索引「世界の部」…赤(国)、青(首都)、黒(その他)の三色で記載 ◇索引「世界の部」…世界遺産、名勝、歴史地名・事項、鉱山には記号を付記 ◇索引「日本の部」…赤(都道府県名)、青(県庁所在地)、黒(その他)の三色 ◇索引「日本の部」…世界文化遺産、世界自然遺産、天然記念物、歴史地名・事項、史跡・名勝、市町村」には記号を付記して記載 ◇赤字・青字はゴシック体
	ウ	◇総ページ数 176 ページ、折り込みページ 3 カ所

別表 4

項目		46 帝国
(1) (2) (3)	ア	◇カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮
	イ	◇一般図、中心部図等、各ページの土地利用の区別色分け等の解説 ◇鮮やかな緑色と明るい茶色で高さごとに色分け ◇国名・都道府県名の活字を黒色の線で縁取って記載
	ウ	◇一般図の都道府県名は 20 ポイント、ゴシック体
	エ	◇AB 判、再生紙、植物油インキを使用と記載